

1359 3358

人重い

敬奇の人を
ある人がい

トヤロのくすり
ろりをし

次の年 任甲した
のむけ 集金をす

一月中 何だん
のくすりをあいて

くすりをあいた
一人といわれ

その居の
経営者にな

その居の
もう主に 講師にな

とさすられ
講師にな

ある歌本に
店と出し 大繁昌

ところか
社員金員(十
一)度とや

任方ま
く 店をた

把(イ)り
れ ありを
申を 局かして

講師の折
ボヤうと
もうてい

方各さ
るに

その人に
謝金 がある

無見
録で 物をう
の紙をさ

そこま
知って

知り
あか 自
分の研
究の物
を、買
うてく

と来
る その
時、社
会社
の重
役だ

と言つていん

人の勤^まく造はさるまゝなる

私の返はそつてなこてよかつた

今の状態を感謝しつゝする

2025
8/26